

製品保証とアフターサービス

本製品の保証期間はご購入日より3年間です。詳細は同梱の製品保証書をご覧ください。
製品保証をお受けいただくためには、品番・製造番号・お客様名・工事店または販売店が明記された製品同梱の製品保証書のご呈示が必要です。本製品を設置またはご購入いただいた際は製品同梱の製品保証書に必要事項が明記されていることを必ずご確認ください、紛失しないように保管してください。保証期間(3年)以降の交換の場合は有償となります。

修理のご相談はお求めの下記、取付店・販売店へ

取付店・販売店	〒
電話番号:	— —

ミナミサワでは取り付け・取り外しが簡単な特徴を活かして、お客様ご自身でも交換できる【クイック交換システム】をご用意しております。

(株)ミナミサワ ユーザーサポート窓口 ☎ 0120-474-647

保証期間内でも次の場合には有償交換となります。

- ① 取扱説明書に従わない誤った使用、およびお客様自身での修理や改造による不具合、損傷。
- ② お買上後の落下、衝撃などによる不具合および損傷。
- ③ 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変や凍結、ガス害、塩害による不具合・損傷。
- ④ 電池の消耗による不具合。
- ⑤ 上水道以外の水を使用したことに起因する不具合。
- ⑥ 配管から流入した砂、さび、ゴミなどの異物による不具合。
- ⑦ 外部の汚れ、さび、メッキはがれなど、機能に影響のない不具合。
- ⑧ お買上日を証明する書類(本体 製造番号)のご提示がない場合。

※ 本規定は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

製造元	商品名	
株式会社ミナミサワ 〒381-0044 長野県長野市中越1-2-22 http://www.minamisawa.co.jp ユーザーサポート窓口 TEL ☎ 0120-474-647 または 026-263-3730 (平日 9:00~18:00) FAX ☎ 0120-263-403 または 026-263-8700 (24 時間)	自動水栓シャワリー 混合栓タイプ	
品番	製造番号	
購入年月日		
年	月	日



自動水栓 シャワリー
混合栓 取扱説明書

シャワリー 混合栓タイプ

SHOWERY

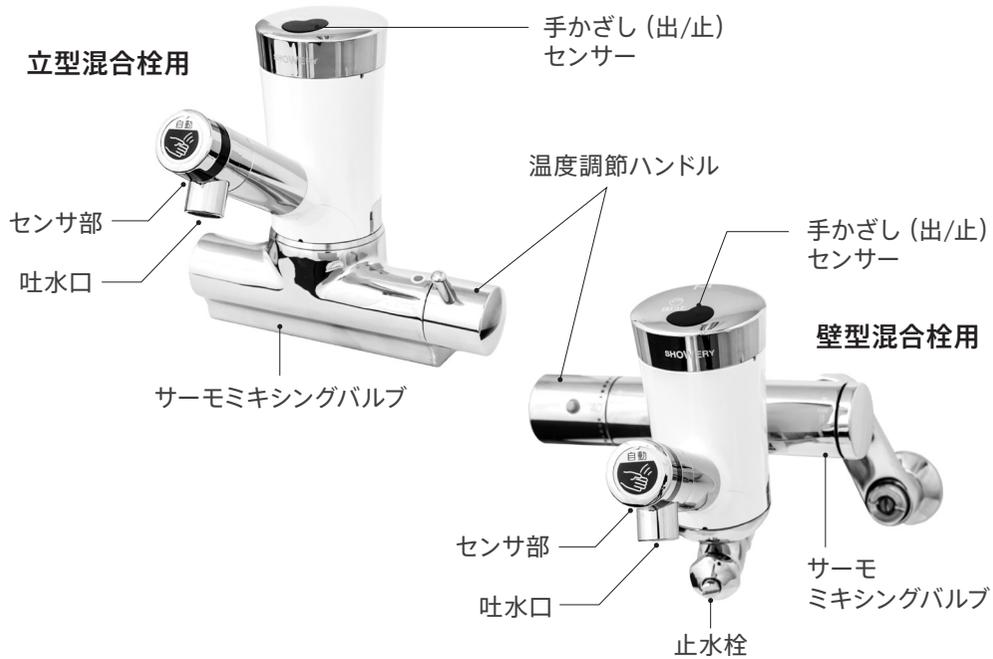
このたびは「自動水栓 シャワリー」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能が十分に発揮されますよう、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

各部の名称	1	赤 LED 点滅パターン	8
取付可能な既存水栓	1	ストレーナーの清掃	8
使用方法	2	安全上のご注意	9
立型混合水栓用 SWVM シリーズ 取付手順	3,4	故障かな?と思ったら	9
壁型混合水栓用 SWHM シリーズ 取付手順	5,6	仕様・製品の外観図面	10
電池交換	7	製品保証とアフターサービス	裏面

工事業者様へのお願い 必ずユーザー様へお渡しください。

各部の名称



取付可能な既存水栓

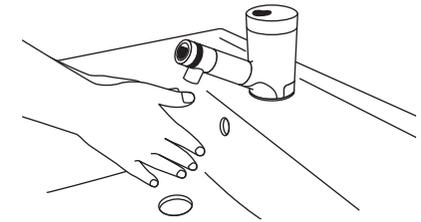
既存水栓の形状	特徴	適合するシャワリー品番	排水栓タイプ	左右自在
	ツーフハンドル、またはシングルレバーのセンターセット型混合水栓 既存2穴の給水・給湯芯間 102mm PJ 1/2	SWVMA	ゴム栓	○
		SWVMAP	ポップアップ (引き棒付き)	—
	ワンホールタイプの混合水栓 水栓取付穴径φ33~	SWVMB	ゴム栓	○
		SWVMBP	ポップアップ (引き棒付き)	—
	ツーフハンドル、またはシングルレバーの壁型混合水栓 水栓取付 PJ1/2 給水・給湯芯間 105mm~225mm	SWHMA	—	○

使用方法

基本動作

- 吐水口に手を近づけると自動吐水します。
- 手を離すと自動で水が止まります。

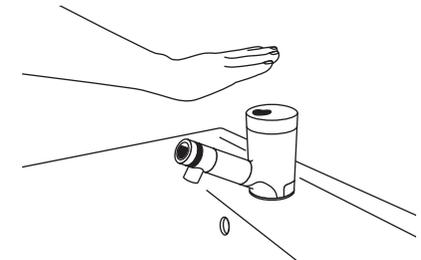
やけど防止のため約40℃以上のお湯は出ません。



手かざし(出/止)機能

本体天面のセンサーに手をかざすと水が流れ、再度手をかざすと水が止まります。

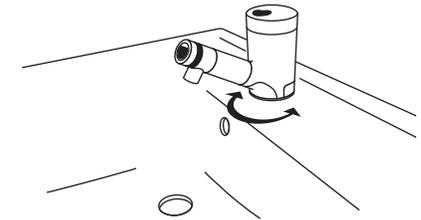
連続で水を出している場合は60秒後に一旦止まります。



左右自在

自動水栓の吐水口を左右に動かすことができます。

ポップアップ対応品(品番:SWVMAP、SWVMBP)は正面向きの固定です。



ポップアップ対応

排水栓がポップアップの場合にも対応しております。

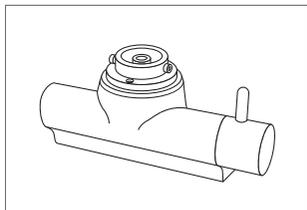
ポップアップ対応品番:SWVMAP、SWVMBP
※ワイヤー式ポップアップには対応していません。



取付作業時にネジ、部品等を排水栓内に
落とさないよう注意してください。

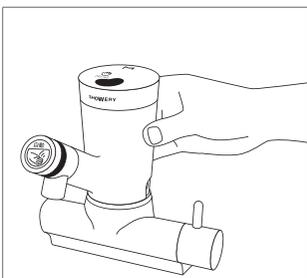
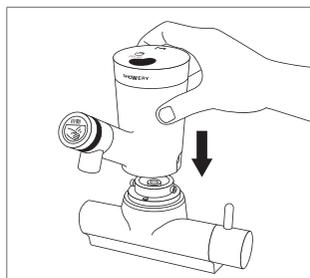
STEP 1 ミキシングバルブの取り付け

ミキシングバルブを水栓穴に差し込み、洗面台の裏側で、菊座と座ナットを締めて固定します。
(ミキシングバルブが設置できる水栓穴径は2穴用はφ22~φ28、1穴用はφ33です。)



STEP 2 本体の装着

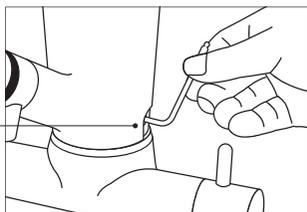
本体をミキシングバルブにしっかりと差し込みます。



STEP 3 本体の固定

六角レンチで2カ所の六角ネジを締めて固定します。

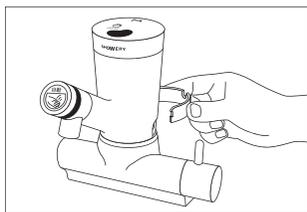
注意 左右均等に締めて固定してください。



STEP 4 固定ネジカバー

固定ネジカバーをはめ込みます。

注意 カバーの向きにご注意ください。



STEP 5 電池のセット

①キャップの取り外し

キャップの小さな突起とロック解除穴が合ったところでキャップを上へ引き上げ、電池カバーを取り外します。

注意 ケーブル類は絶対に抜かないでください。



②電池のセット

付属の単三アルカリ乾電池を2本セットします。
(電池の向きは電池カバーに記載)

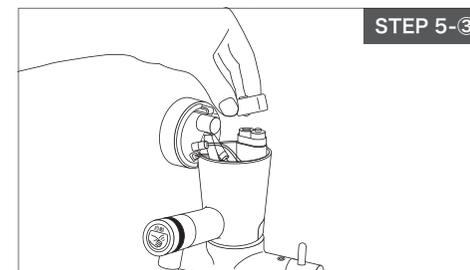
注意 電極の+-の位置にご注意ください。



③電池カバーを被せる

注意 電池カバーの向きにご注意ください。

電池カバーをかぶせると、センサーの感知距離調整が始まります。天面の赤LEDが消えるまでは、吐水口に手を近づけたり、障害物を置かないでください。



④キャップを装着

キャップの小さな突起とロック解除穴が合ったところでキャップを取り付け、時計回りに「カチッ」というまでずらしてください。



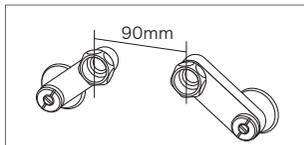
STEP 6 止水栓を開けて水量を調整

洗面台下の湯・水止水栓を開き、水量を調整してください。

取付作業時にネジ、部品等を排水栓内に
落とさないよう注意してください。

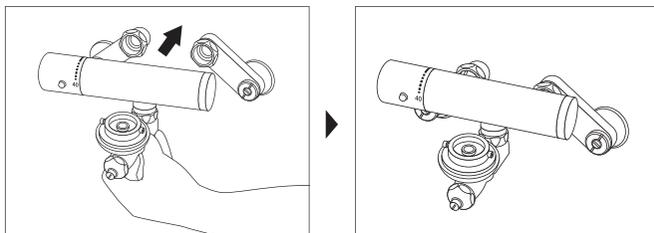
STEP 1 水栓脚の取り付け

水栓脚のネジ部にシールテープを巻いて給水管に取り付ける。
クランクの湯・水芯間は90mmです。



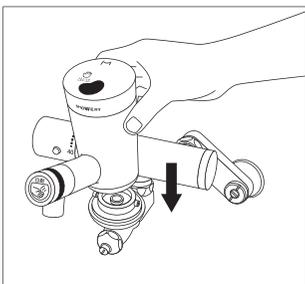
STEP 2 ミキシングバルブの取り付け

水栓脚側の袋ナットをしめて
水栓脚とミキシングバルブを
接合させます。



STEP 3 本体の取り付け

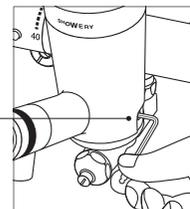
本体を専用止
水栓にしっかり
差し込みます。



STEP 4 本体の固定

六角レンチで2カ所のネジ
を締めて固定します。

固定ネジ拡大図

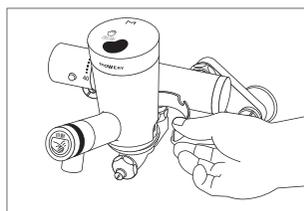


注意 左右均等に締めて固定してください。

STEP 5 固定ネジカバーの取り付け

固定ネジカバーをはめ込みます。

注意 カバーの向きにご注意ください。

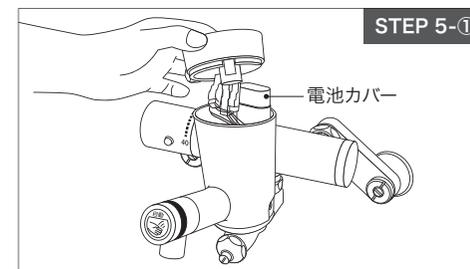


STEP 6 電池のセット

①キャップの取り外し

キャップの小さな突起とロック解除穴が合った
ところでキャップを上を引き上げ電池カバーを取
り外します。

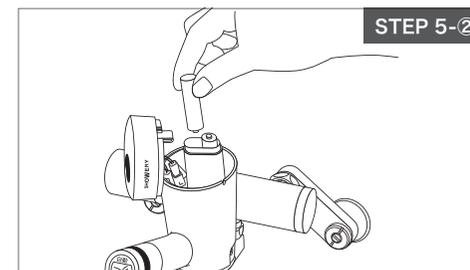
注意 ケーブル類は絶対に抜かないでください。



②電池のセット

付属の単三アルカリ乾電池を2本セットします。
(電池の向きは電池カバーに記載)

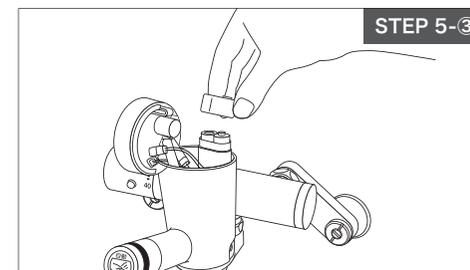
注意 電極の+の位置にご注意ください。



③電池カバーを被せる

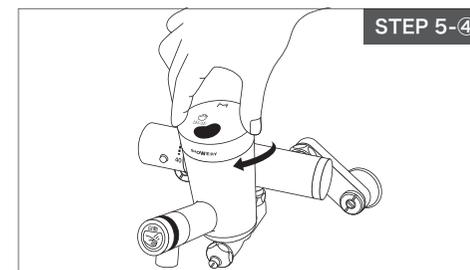
注意 電池カバーの向きにご注意ください。

電池カバーをかぶせると、センサーの感知距離調
整がはじまります。天面の赤LEDが消えるまでは、
吐水口に手を近づけたり、障害物を置かないでく
ださい。



④キャップを装着

キャップの小さな突起とロック解除穴が合った
ところでキャップを取り付け、時計回りに「カ
チツ」というまでずらしてください。



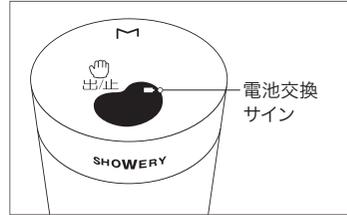
STEP 7 止水栓を開けて水量を調整

本体下の止水栓と、水栓脚の湯・水止水栓を開き、水量を調節してください。

電池交換 ※必ず新品の単三アルカリ乾電池をご用意ください。(マンガン乾電池は使用できません)

電池が消耗すると、天面のセンサ窓の赤LEDが常時点滅します。
このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

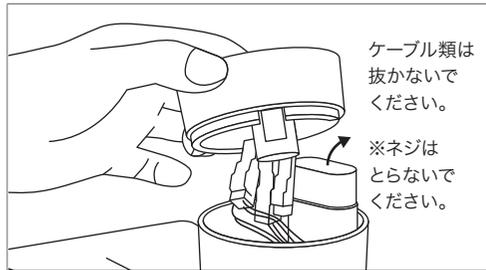
※上記サインが出ると、手かざし[出/止]機能は停止します。
また、しばらくは自動吐水が通常動作をし続けますが、やがて停止します。電池を交換することで復旧します。



STEP 1 キャップのロック解除



STEP 2 キャップの取り外し



STEP 3 電池のセット



STEP 4 電池カバーを被せる



STEP 5 キャップを被せる



STEP 6 キャップを装着



赤LED点滅パターン

秒数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

【電池交換予告】



【動作停止表示】

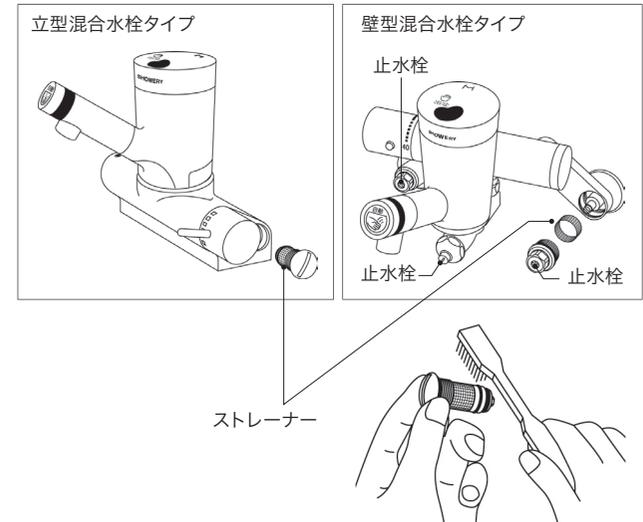


ストレーナーの清掃

**必ず止水栓を閉めてから、本体を取り外してください。
止水しないまま本体を取り外すと漏水します。**

本体の取り外しは各製品取付手順(P3,P5)の「本体の固定」を参照ください。

右図の位置にセットされているストレーナーを取り外して歯ブラシで擦りながら水洗いし、ゴミや汚れをよく落としてください。





安全上のご注意

本製品は電子機器です。直接水をかけないでください。水がかかると動作不良や乾電池のショートによる発熱、発火等の原因となります。

水温40℃以上のお湯が出る状態で使用しないでください。吐水口からお湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。

本体の天面は手かざしセンサーです。物を置かないでください。

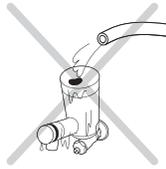
本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。

高温多湿な場所では使用しないでください。

凍結のおそれがある場所では使用しないでください。

センサ部の汚れは誤動作の原因となりますので汚れがある場合は柔らかい布で拭き取ってください。

本体やセンサ部をたわしやブラシ等で擦らないようご注意ください。



故障かな?と思ったら

「故障かな?」と思ったら、以下の事項をご確認ください。

状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口:0120-474-647へ

お問い合わせください。

緊急時の止水方法

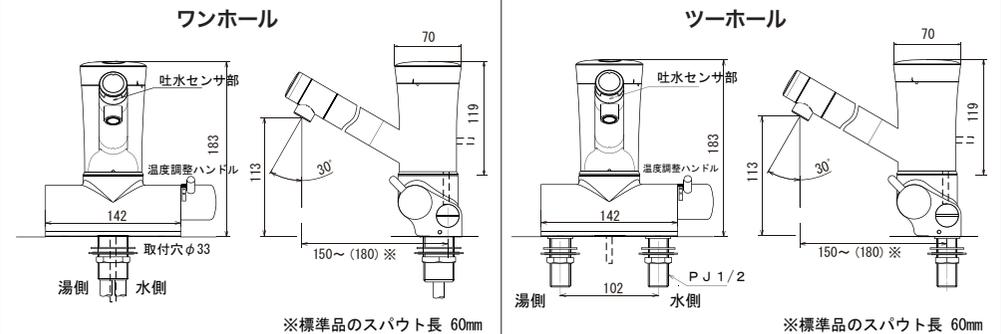
万が一水が止まらなくなった時は、止水栓、または、水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。

現象	対処	参照
水が流れない	電池を交換してください。	P7
	障害物を取り除いてください。	P8
	止水栓を十分開けてください。	
	直射光を遮ってください。	
水が止まらない	手かざしセンサの障害物を取り除いてください。 センサ部をよく拭いてください。	
水量が弱い	止水栓を開いてください。	P8
	ストレーナの清掃をしてください。	
LEDが点滅している	P8の点滅パターンをご参照ください。	P8

仕様

使用電源	単三アルカリ乾電池2本	
電池寿命	1日100回の吐水で約2年	
電池交換予告	赤LEDが点滅し、電池交換をお知らせ	
吐水	自動吐水	吐水口に手を近づけると自動吐水(連続吐水時間30秒間)
	手かざし(出/止)機能	本体天面のセンサに手をかざすと水が流れ、再度手をかざすと水が止まる(連続吐水時間60秒間)
センサ方式	赤外線反射方式	
作動弁方式	パイロット型電磁弁	
給水圧力	最低必要水圧 0.05MPa 最高水圧 0.74MPa	
吐水量	止水栓により調整 定流量弁により最大約4ℓ/分(泡沫吐水)	
使用温度範囲	周囲1~50℃ 水温 1~40℃	
外装	キャップ、スパウト(クロムメッキ)、ボディ(樹脂塗装)	

立型混合栓タイプ 外観図面



壁型混合栓タイプ 外観図面

